

# 寒風(けいふう) 温風(おんふう)



柴山 桂太

過去30年間の世界経済は、貿易や投資による一体化が進んだ。ところが最近はこの一体化に逆行する動きが各地で見られるようになった。米国のトランプ大統領による保護貿易主義はその典型といえる。

## スローバリゼーション

### 地元密着の企業には商機

貿易の伸びは2008年で頭打ちになっている。直接投資も最盛期の半分以下に落ち込んだ。金融危機後、世界経済は回復に向かっているが、貿易や投資は低調のまま

だが、統計を見ると貿易や投資の停滞は10年前から始まっていたことが分かる。世界

#### 投資先開拓できず

理由は何つも考えられる。08年以前の世界経済が結び付いてきた。その上、世界全体でサービス経済化が進んでいる。

の構図に変化が生じている。輸送費用は限界まで下がり、グローバル企業も新たな投資先を開拓できなくなってきた。その上、世界全体でサービス経済化が進んでいる。

#### 経済勢力図も変化

「スローバリゼーション」の時代は、グローバル企業の経営判断が難しくなる半面、

水揚げした養殖ウニを選別する佐藤嘉信さん(右)と家族 = 2日午後0時30分ごろ(加藤哲朗撮影)



## 養殖ウニ水揚げ好調

浜中・散布漁協 2年連続1億円超

【浜中】養殖ウニの先駆者で、最高級と評価される散布漁協(釧路管内浜中町)の養殖エゾバフンウニの水揚げが終盤を迎えた。品質の良さが知られ、浜中は年々上昇傾向。本年度の水揚げ高は2月末までで1億1200万円となり、過去最高だった2017年度を上回っている。

は甘みが強くて雑味が少ない。世界一のウニを作っている自信がある」と話す。ウニはほぼ全量が折り詰めに加工され、首都圏の高級寿司店などで使われる。地元にはほとんど出回らない養殖ウニを観光に生かそうと、町内のNPO法人霧多布温泉ナショナルトラストは、養殖ウニを自分で割って食べる「冬のウニツアー」を20日まで実施中。

## ウイスキー 厚岸ニュー・ボーン 第3弾は5日発売

Advertisement for New Born Whisky, featuring a bottle image and text about its production and availability.

## 小樽・理研興業

【小樽】道路用資材製造販売の理研興業(小樽、柴尾耕三社長)は、同社の看板商品である、発光ダイオード(LED)で帯状に光るワイヤロープの海外展開に本格的に取り組む。まずはネパールの街灯がない道路に試験設置し、車が安全走行できるかを検証。インドネシアを含め、経済成長で交通安全対策の需要が高まっているアジア市場の開拓を目指す。(谷本雄也)



同社は防雪柵で約5割の道内シェアを持つ。今後の国内、道内市場の縮小を見込み、海外の開拓を今後の中核事業に位置づけた。2017年、中央アジア・キルギスの山岳道路に防雪柵を設置し、海外に初進出した。

光るワイヤロープは、ロープに取り付けたLEDが明るく点灯し、暴風雪時でも視認性を確保できる商品。太陽光が電源で、18年に国際特許を出願した。同社は、売り込み先として人口の多いインドに隣接するネパールに着目。国際協力機構(JICA)の協力を得て、今夏から20年冬まで、首都カトマンズ近郊と南部を結ぶ幹線で、夜間は通行止めになっている街灯のない山岳道路約160キロに試験設置し効果を探る。

## ネパールやインドネシア 街灯ない道路に



ネパールの山岳道路に設置する予定の光るワイヤロープ

の開発を担う「理研スピンドル」の、いずれも小樽が本社の2社を設立。理研興業は防雪柵関連に特化する方針だ。

# 光るワイヤロープ海外展開

3社の20年度の売上高は、17年度の理研興業単独の売上高より約6億円増の22億5千万円を見込む。

柴尾幸弘副社長は「ネパールやインドネシアと同様の課題がある周辺国への展開を含め、事業を拡大したい」と意気込む。

## 災害避難を想定 リーフに車中泊

日産が体験会

日産自動車は2日、災害時などに車の中で過ごす「車中泊」の体験会を横浜市の本社で開き、電気自動車(EV)のコンパクトカー「リーフ」を電源に使った煮炊きの仕方などを参加者に教えた。

体験会では車旅専門家の稲垣朝則さんが、ピックアップシートや磁石、クリップを使って車の中を外から見えないようにしてプライバシーを確保する方法や、車中泊専用のマットレスなどでベッドを作る方法を指導した。

親子連れなど11人が参加。リーフにつないだ電磁誘導加熱(IH)調理器でお湯を沸かし、レトルトカレーを温めて食事を準備した。災害リスクアドバイザーの松島康生さんは、避難所で温かい食事を取ることは、難しいと指摘。冷暖房がないと、高齢者や小さい子供のいる人などは有効だ」と話した。

## いまの金利

Table showing interest rates for various financial products as of March 4, 2019.

